
QA42 お店で売っている魚や肉は食べても大丈夫ですか

市場に流通する食品については検査が行われ、食品の基準値を超えた場合には国や自治体に報告することになっています。そのため店で販売されている食品については問題ありません。

2011年には放射性セシウムが牛肉から検出されましたが、現在、わかっている最高値(3,200ベクレル/kg)の牛肉200gを3か月間毎日食べ続けたとした場合、それにより一生に受ける放射線量は大きくても0.8mSvを超えません(幼児の場合で計算)。現在は出荷制限がかけられ新規に出回ることは殆どないと考えられます。

参考：農林水産省「牛肉からの暫定規制値を超える放射性セシウムの検出について」(平成23年8月2日)

なお、原因となった稲わらは鶏や豚の餌になることはありませんので、この件に関しては豚や鶏は問題ありません。牛肉については農林水産省ホームページから最新情報をご覧ください。

農林水産省ホームページ <http://www.maff.go.jp/j/syouan/0720.html>

また、放射線の高い地域付近で狩猟で得た肉(イノシシなど)については含まれる放射性物質が高い可能性があるので安全の確認が必要です。

出典：放射線医学総合研究所ウェブサイト「放射線被ばくに関するQ&A」より作成

出典の公開日：2012年4月13日

本資料への収録日：2012年12月25日

改訂日：2015年3月31日